

第14回 アストロトーク



講演 13:30 - 14:30

『火星～赤い砂漠の名所めぐり』

京都情報大学院大学教授 作花 一志 氏 京都千年天文学街道

4次元宇宙シアター 14:45 - 15:30

『3Dでみる宇宙のすがた ～火星のおはなし～』

京都大学花山天文台 青木成一郎 氏

2014年3月15日(土) 13:30 - 15:30 (受付13:15から)

開催場所: 京都大学総合博物館[百万遍下ル] 3階講演室

参加条件: 小学生以上 (小学生は保護者同伴)

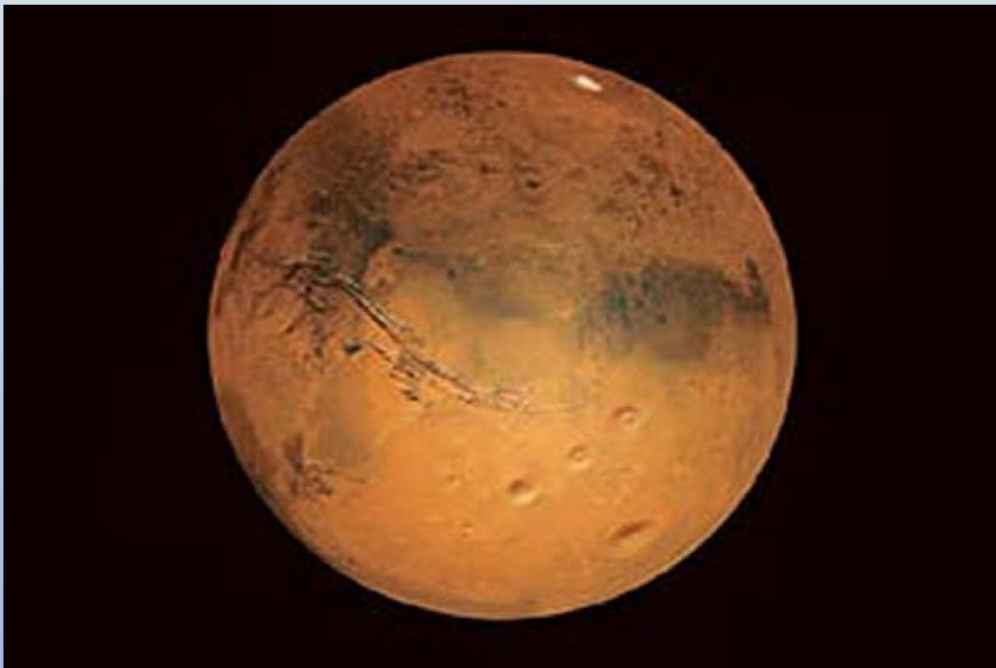
参加費資料代: 小中学生300円、一般(高校生以上)600円

申込方法 3月13日(木)申込み〆切

インターネットの場合は <http://www.tenmon.org/>

電話の場合は 075-823-3640 (10:00-18:00 受付)

株式会社ビューティフルツアー (担当:岡本)



別途、博物館の入館料が必要です。

小中学生200円、
高校大学生300円、
一般400円

身体障害者手帳をお持ちの方、70歳以上の方は入館料無料(年齢確認ができるものをご提示ください。)

京都千年天文学街道ホームページ
のQRコード(携帯電話など)



主催 NPO花山星空ネットワーク

共催 京都大学総合博物館、京都大学大学院理学研究科附属天文台

協力 株式会社ビューティフルツアー 株式会社ヒーロー

<http://www.tenmon.org> (京都千年天文学街道ホームページ)

● アストロトークの概要

- **講演の概要:** 不気味に赤く光る火星は古来不吉な星と恐れられてきましたが、20世紀になってからは生命の可否が議論され、そして今や火星移住の計画も進められています。実際どんな光景が待っているのでしょうか、バーチャルツアーに出かけましょう。
- **4次元宇宙シアターの概要:** 国立天文台4次元デジタル宇宙プロジェクト提供の Mitaka を使用し、3Dで見た宇宙のすがたを見ましょう。太陽や太陽系、天の川銀河をぬけ、宇宙の地平線まで触れていきますが、特に今回は、火星のお話に重点を置きます。

● 講演者紹介



作花 一志(京都情報大学院大学): 講演担当

- 専門は古天文学。歴史に残された天文記事を計算で再現し天変と言われた現象や過去から未来の惑星直列や小惑星ニアミスなどを調べている。また、天文教育普及研究会にて編集委員長を長く務めた。著書「天文学入門」(オーム社)「歴史を揺るがした星々」「天変の解読者たち」(恒星社厚生閣)など。



青木 成一郎(京都大学 非常勤職員): 4次元宇宙シアター担当

- 専門は宇宙プラズマ物理学。天文教育普及にも力を入れており、京都大学花山天文台及び京都大学総合博物館の4次元宇宙シアターによるイベント運営多数。「京都千年天文学街道」実行副委員長。「平成25年度 文部科学大臣表彰 科学技術賞 理解増進部門」受賞。

■ 京都大学総合博物館への行き方

総合博物館周辺の地図



- 京都市バスをご利用の場合
JR/ 近鉄京都駅から17,206 系統
阪急河原町駅から3,17,31,201 系統
地下鉄烏丸線今出川駅から201,203 系統
地下鉄東西線東山駅から31,201,206 系統
百万遍(ひやくまんべん) 停留所で下車徒歩約2分

- 京阪電鉄をご利用の場合
京阪本線“出町柳(でまちやなぎ)” 駅で下車、今出川通りを東進し、百万遍(ひやくまんべん) 交差点を南に折れてすぐ(出町柳駅から徒歩15分)

京都千年天文学街道では、真如堂や金戒光明寺など歴史名所をめぐるまち歩きとアストロトークをセットにしたお得なプラン「神楽岡4D」コースをご用意しております。詳しくは、京都千年天文学街道のチラシ、またはホームページをご覧ください。



京都千年天文学街道ホームページ

<http://www.tenmon.org>

QRコード(携帯電話など)→

